

令和7年度岡山市 PTA 協議会親善バレーボール中央大会ルール

1. 本大会は令和元年度公益財団法人日本バレーボール協会（以下「JVA」と表記。）制定 9 人制バレーボールのルールにて行う。

なお、一部岡山市 PTA 協議会の特別ルールを採用する。

2. 岡山市 PTA 協議会特別ルール

① チーム編成について

- 1) 単 P から 20 名以内まで登録を出来る。ただし、登録メンバーは、予選・中央大会を通して同一のものとする。なお、T 会員は登録メンバーの半数未満とする。
- 2) コート内でプレーをする選手は女子選手を原則とし、男子選手は最大 3 名までコート内でプレーをすることが出来る。
- 3) チーム編成が困難な PTA は、同小学校区及び中学校区の PTA による。また、合同チームまたは同ブロック内の小学校連合チームで編成をしてよい。
- 4) T 会員は、ベンチに 1 名はもしくは出場しているのが望ましい。なお、コート内でのプレーは最大 3 名までとする。負傷等で出場できない場合はこの限りではない。

② 試合規定

- 1) コートの広さは長さ 18m 幅 9m とし、ネット高さは 2.05m ・ボールは JVA 公認 4 号球を使用する。
- 2) 選手交代は 1 セットにつき 6 回まで出来る。（別紙競技規則参照）
- 3) 上着に学校名および番号の入ったゼッケン（25 cm×30 cm）を付けること。この場合、怪我・事故の原因になりうる、安全ピン等のピン類で付ける事は禁止する。ただしユニフォームに明記されている場合はこの限りではない。
- 4) ベンチには、単 P 会員以外の監督、コーチ、マネージャーは入れない。ただし校長・教頭はベンチに入っただけの応援は認める。（校長・教頭は選手およびベンチスタッフと区別するためリボン等を左胸に着けておく。このリボンは各チームで用意をする。）
- 5) 監督は試合中最も副審の近い場所に座り指示をすることが出来る。試合を妨害したり遅延させない限り、ベンチ前のフリーゾーンの範囲内で立ったまま、あるいは歩きながら支持をしても良い。ただしラリー中はベンチにすわっていないなければならない。
- 6) T 会員は他の選手と区別するため左腕にユニフォームの色と異なる色のテープを貼ること。（テープは本部準備のテープを使用）
- 7) 試合は 3 セットマッチで 1 セット 21 点 2 セット先取（20 対 20 の場合 2 点差がつくまで続行する）3 セットになった場合は、15 点先取で勝利とする。
- 8) 順位決定方法は①勝率 ②セット率 ③得失点率 ④抽選

③ 男子選手の規定

- 1) ポジションは後衛としアタックライン（ネット中心より 3mのところ）より前でプレーは出来ない。ただしプレー後は怪我及び事故防止の為この限りではない。
- 2) サーブはアンダーサーブのみとする。（腕は床に垂直に振こと。）
- 3) 相手コートへの返球は肩から上で片手での返球は認めない。ただし片手でレシーブしたボールが偶然ネットを超えた場合はこの限りではない。

3. 審判・補助役員について

- ① 審判の判定については必ず従うこと。
- ② 予選会の場合、主審は岡山県内の各バレーボール協会・連盟より派遣。各チームから副審 1 名・線審 4 名・点示 2 名を担当する。（予選会組合せの審判表に準じて行う）
- ③ 本大会の場合、主審と副審は岡山県内の各バレーボール協会・連盟より派遣。各チームから線審 4 名・点示 2 名を担当する。（割当は本大会抽選会後決定）
- ④ サービス順の確認はエンドライン担当の線審がサービスオーダー表にて確認をし、間違えていたらすぐに教えて訂正をする。もし、間違えてサーブを打った場合は、場合はサービスの失敗とし相手チームにサービス権と 1 点を入れ、競技を再開する。
- ⑤ 試合球は試合を行う両チームから持ち寄ったもので行う。

4. その他・お願い

- ① 審判長は置きませんのでご了承ください。
- ② 損害保険は、単 P での加入をお願いいたします。
- ③ 選手宣誓・・・抽選会で宣誓くじを引いたチームをお願いいたします。

- ・平成 23 年度より施行する。
- ・平成 25 年度改正し施行する。
- ・令和元年度改正し施行する。
- ・令和 5 年度改正し施行する。
- ・令和 7 年度改正し施行する。